

暮らしの情報

衛生係より

インフルエンザ予防接種

次の日程で、今年度のインフルエンザ予防接種を実施します。

●実施日

一回目平成五年十二月一日(水)
二回目平成五年十二月十五日(水)

●受付時間及び場所

午後一時～二時受付
津奈木町改善センター

●対象者及び料金

満三才以上の人。料金三百円
※ 受診時は、印鑑を必ず御持参下さい。

年末・年始の
ゴミ収集は？

年末のごみ収集は、十二月二十八日、二十九日、燃えるゴミを町内一円収集します。三十日から一月四日までは収集は休みですが、持ち込みのゴミは三十日まで受け付けますので、粗大ゴミ等は直接焼却場まで持ち込んで下さい。また、新年は、一月五日、燃えるゴミを町内一円収集します。六日からは平常どおり収集しますので、皆様のご協力をお願いします。

郵便局より

年賀はがきの、差出し受け付けは、十二月十五日(水)からです。

早期の差出しをお願いします。本年より十二月三十一日の貯金保健業務は休業となりますので年末は、三〇日までをお願いします。

特設
人権相談

特設人権相談所を次のとおり開設致します。

海上保安友の会
会員募集

「海上保安友の会」の趣旨は、一層安全な海の実現をめざすため、とくに海を愛する方々が集

一、日時
平成五年十二月六日(月)
午前十時から午後三時まで
二、場所
津奈木町役場一階和室
三、相談の内容
生活権侵害、人権問題、借地借家、相続等の問題で悩みをおもちの方は、お気軽にご利用下さい。

年末年始
事故防止運動

年末年始の交通事故防止運動が、十二月二日から一月三日までの十四日間実施されます。年末年始は、特に飲酒の機会が多くなるほか、交通量の増加や気ぜわしさも加わり、交通事故の多発が懸念されます。

お詫び

広報十一月号、二面の助役就任の挨拶の欄に誤りがありましたので次のとおり訂正して、深くお詫び申し上げます。
(訂) 記念申し上げます。
(訂) 祈念申し上げます。

ご寄附お礼

〇社会福祉協議会へ
九州電力 水俣営業所様
太陽電気 水俣支店様
よりご寄附頂きました。
誠に有難うございました。

ご芳志のお礼

地区 世帯主 故人
染 竹 松田 豊 豊太郎
大 泊 田中 堅 エノ
上下 門崎 敬一 善太郎
倉 谷 堀 和弘 二雄
芦北 町 坂本 隆成 浩美
(浜崎) (岡下辰夫)
大 泊 田中 誠也 明 則

国税だより

サラリーマンの
確定申告

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給与やボーナス支給の際に源泉徴収されます。

こうして源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額との過不足額は、その年の最後の給与やボーナスが支払われる際の「年末調整」によって清算されます。

大部分のサラリーマンは、こ

県事務所
税務課より自動車
をお持ちの皆様へ

自動車税は、陸運支局の登録にもとづいて課税される税金です。自動車を買ったり、スクラップにしても、陸運支局に移転や抹消の登録手続きをしないと、いつまでも税金がかかります。

必ず「移転登録」「抹消登録」をすませて下さい。
●自動車税を地元でいかすため、他県ナンバーの車をお持ちの方は、熊本県ナンバーに変更しましょう。
●税率改正に伴い、平成五年十二月一日から軽油取引税が一リットル当たり七・八円増税になります。
●軽油取引税は道路整備等に使用される税金です。軽油はなるべく県内のスタンドで給油しましょう。
●県税についてのご質問・ご相談は、県庁北事務所税務課 田八二一三一一へ。

12月

No.335

発行/津奈木町/編集/企画課 印刷/水俣旭印刷所

つなぎ

広報

平成5年

人と人、心と心 みんなが
ふれあい 楽しい
2日間12月の
カレンダー

また、来年会おうね

人口と世帯

11月1日現在()内は前月との比較

人	口	6,011(±0)
男		2,871(±0)
女		3,140(±0)
世帯		1,829(+2)

五日	保育園お遊戯会 (文化センター)
六日	特設人権相談 (役場一階)
二二日	定例議会
二四日	各小学校終業式
二八日	役場御用納め
二九日	年末特別警戒
三〇日	

戦乱期の苦しみを乗り越え、新しい日本の建設に血のしむ思いで生き抜いてこられた大先輩のお話しをお伺いします。

戦争こそ悲惨

津奈木町の人口は、六千人弱です。その中の一三〇〇人が六五才以上の高齢者。即ち二三％です。約四人に一人が高齢者なのです。

この年代の人々は、日本が戦争と言う最も苦しい激動の中で



死に直面し、食べる物もない中で必死になって村（津奈木）を守り、国を守って来た方達なのです。

ニューギニアのジャングルで泥水をすすり、ネズミをかじり生きのびて日本に帰って来た一日本兵は完全に栄養失調で、皮は象の皮のようになっていました。ふつうの御飯を食べられるまで一ヶ月かかって体をなしました。

シベリアに抑留され、おかゆの中に米粒が三粒入っているのをすすって生きのびた人達。若い人達は、今の老人を見る

時、「ただ年令を積み重ねた老人」として見ないでもらいたいのです。

大根とレタス

ある評論家が、今の高齢者を野菜に例えて、「大根」と言い、今の若年の人々を「レタス」と言った。

大根はしっかりと大地深く根を入れ、少々の寒さや干ばつにびくともしない。そして、煮ても干しても生でも食べられる様にどんな活用もできる。

レタスは生食以外に料理法がなく、アク（個性）がある。

「我らの使命は社会奉仕なり」

津奈木町老人クラブ連合会 会長 山下 茂

若年をけなす意図ではなく、高齢者があらゆる苦難に耐えている事、そして、どんな事でもやってきた事を大根に例えたものである。

生きる楽しみ

私の同級生にも、戦時中に特攻隊員になり、爆弾を積んで敵艦に体当たりして散っていった友がいる。十八才の時である。平和になって四十八年が過ぎた。今の高齢者には青春も何も

なかった。

この高齢者が平和の中で残された人生を楽しく送ろうと老人クラブを結成し、お互いに励まし合い助け合って活動している。ゲートボールをしているのもその一つの楽しみなのです。

又、社会奉仕の日を定め、公民館や神社、公園のそうじなど老体で出来る仕事をしている。一方、増え続ける高齢者は平成二年には三人に一人が高齢者となるのです。

皆が健康であればよいが、病気や一人暮らしになる人を勇気づける為に「友愛活動」を行っているのです。

県の講習を受け、資格をもった「シルバーヘルパー」がそれです。

話し相手をしたり、掃除をしたり、シルバーヘルパーはボランティアとして活躍します。

老人クラブは単なる老いの集団ではなく、今を精一杯生きていく社会奉仕の団体であり、楽しい団体であるのです。

つらい戦時中と貧困な日本から、今の日本を築き上げた私達と共に新世紀に向けて、楽しい町を築こうではありませんか。

わっかもんほっだしもん

38

藤井 久美子 さん

(内野)
S46.9.19生
熊本中央信用金庫
佐敷支店

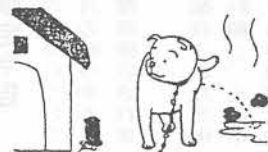


仕事の話しを毎日、夜遅くまで忙しいですけれども、大変やりのある仕事です。

休日は何を

車でショッピングなどへ出掛ける事が好きです。

ペットは、愛情と責任をもって



最近、犬や猫の放し飼いや排泄物による苦情が多発しています。

犬など放し飼いにしますと、

公園や、他人の土地を排泄物等で汚したり、他のペットや人間に危害を加えたりと大変危険です。

犬・猫の正しい飼育の基本は次のとおりです。

○本能・習性及び生理をよく理解して飼う。

○家族と同様の愛情をもって保護する。

○人の生命・身体又は財産に対する侵害を防ぎ生活環境を害することのないよう責任をもって飼う。

○終生飼う。

○犬の放し飼いはしない。また、猫は放し飼いをされる

場合が多く、飼主の気付かないところで他人に迷惑をかけていることがあるので、飼主は十分気をつけて飼うようにしましょう。

また、汚物による他人への迷惑を少なくするために、子猫のときから家の専用トイレを使うように躾けるのも一つの方法です。

飼主にとっては、おとなしく可愛い犬や猫ですが、他の人にとってそうとは限りません。他人に迷惑や、危害を及ぼすことのないよう十分な心配りと、正しい躾けで飼うように心がけましょう。

今熱中していること
英会話です。

今やりたいこと
ポナスでクラブを買ってゴルフを始めようと思っ

理想の男性は
他人の気持ちがわかる人。

青春とは
失敗を恐れず、やりたい事にチャレンジすること。

町への要望
家の前の道の舗装をお願いします。

町で一番好きな所
街を一望できる重盤岩です。

好きな言葉
今日の一寸 明日の十針

11月13・14日に開催された

つなぎふれあい祭り'93

去る十一月十三日と十四日の二日間、「つなぎふれあい祭り'93」が開催され、大盛況のうちに幕を閉じました。

このふれあい祭りは、文化祭



平小6年生の「六方踊り」見事！

産業祭、農業祭、新春マラソン大会を一つにまとめて、集客力の高いイベントにしようと昨年から行われているものです。

初日の十三日は、総合グラウ

ンドで、物産展、こども遊園地「ふるさとの味こうな」と題してのバザー、B&G体育館では写真や絵画書道などの展示、改善センターでは、町所蔵の絵画の展示など盛り沢山の催し物が行われました。

また文化センターでは、午後六時三十分から文化協会発表会も行われました。

両日おしては、総合グラウ



▲チビッ子に超人気のそれゆけダックス



「やったー 大物だぁ」(魚のつかみ取り)



みんな元気に走りました(クロスカントリー大会)

12月1日は世界エイズデー

日本でも百億円以上かけて「エイズストップ作戦」を展開

今年七月八月の日本のエイズ患者とHIV感染者の数が、併せて四十七人と発表されました。

この報告は、厚生省のエイズサ

ーベイランス委員会が二か月単位で発表しているものです。

今年に入ってから報告数は、一二月が六十一人、三四月が七十四人、そして五六月が七十三人でしたから、この数字

だけをみれば、日本のエイズは落ち着いたようにみえるかもしれません。しかし、今回の報告数の減少は、外国人女性の患者、感染者の半減に、主に起因しています。

目立って増えている

日本人女性の患者や感染者

日本人女性については、大幅な増加が目につきます。去年の一八月では、日本女性の患者、感染者は十人でしたが、今年の同じ時期では二十三人と二倍以上に増えており、また海外での感染例も増えているのです。男性についても、前回と比べると



推計では、平成四年の国内のHIV感染者(凝固因子製剤によるものを除く)は、約七千四

減っていますが、長期的にみると横ばい状態で、必ずしも減少しているとはいえません。

平成五年八月末現在、日本のエイズ患者は六百一人、HIV感染者は二千八百三人です。しかし、患者については、以前に感染者としての報告がなく、患者

となつて初めて報告されたケースが目立っており、感染者の潜在化が懸念されています。厚生省の「HIVの疫学と対策に関する研究班」においても、一九九二年までの資料を基に現在と

将来の推計を出しました。

推計では、平成四年の国内のHIV感染者(凝固因子製剤によるものを除く)は、約七千四

百人で、これは平成四年までに報告されたHIV感染者数の約八・七倍に当たります。さらに、一九九七年には、国内のエイズ患者が約二千七百人、HIV感染者は約二万三千二百人になると、予測しています。

一人一人の努力がエイズを克服する

エイズ患者・HIV感染者を増やすも増やさないも、これからのエイズ対策にかかっているといっても過言ではありません。国では今年度から「エイズストップ作戦」と題し、昨年度の約五倍に当たる百一億三千五百万円をかけて、エイズ克服に取り組んでいます。

十二月一日は、「世界エイズデー」です。この日を機会に、家庭や職場、友だちや恋人とエイズについて話し合ってみてはいかがですか。わたしたち一人一人の努力で、エイズから身を守り、患者と感染者への理解を深めましょう。